

女子部

野の花祭

高野慎太郎

2009年から始まった野の花祭は、毎年実施の有無から生徒自身が決め、運営も生徒がする形を取られてきた。2020、21年はコロナ禍のため開催は見送り、22年に再開した。

【2022年度】

1. コロナ禍での開催

2022年度の野の花祭は、コロナ禍での開催ということから、感染防止に最大限の注意を払いつつ、同時に、コロナ禍における文化祭実施の可能性を探ることとなった。2021年度は、コロナ禍での開催には危険が多いとのことで、生徒担当者の提案によって開催を見送ることとなった。2022年度は、自由学園のコロナ対応ガイドラインを遵守したうえで、対面開催で実施することが出来た。飲食物の販売を制限したうえで、対面でのお化け屋敷などの交流ブース開催も実現した。

参加者についても、事前登録制としたうえで、保護者、関係者など、広く門戸を開くことができた。具体的には、参加者を以下の2通りに分けたうえで、より多くの方々の来校を可能とした。

《参加者A 予約なしでの来校》

- ・学園在校生(初等部、中等科、高等科、最高学部)および初等部保護者
- ・女子部在校生、初等部保護者⇒ブレンド等で周知、検温チェックへの同意をとる

《参加者B 予約ありでの来校》

- ・女子部在校生の元クラスメイト(中3時に高等科進学しなかった人)

⇒希望がある場合、「女子部からの招待」として参加。学年で名簿作成のうえ、検温チェックなどの同意のうえ、参加。

- ・広報面談への参加者

こうした検討を生徒と共に行うことで、結果として、コロナ対応そのものを含めた学びの機会を実現することが出来た。

2. 2022年度の特徴

2022年度は、二日目の終了時刻が例年よりも2時間ほど早い時刻に設定された。また、例年に行われていた後夜祭などの関連イベントも行わず、終了後はすみやかに片づけて帰宅、という流れとなった。これは、係りの生徒が「持続可能性」を重視したからである。文化祭の準備や文化祭実施での学びが文化祭当日で完結せず、翌日の生活にも支障なく継続できるようにとの考えから、文化祭当日を「盛り上げすぎない」ことが重視された。こうした方向性は特筆すべきことかと思われる。

3. 2022年度野の花祭企画一覧

	企画	会場
中1	スタンプラリー	C1 教室、予備室
中2	木工クラフト	C2 教室、予備室
中3	VS106、石鹸作り	C3 教室、予備室
高1	お化け屋敷	K1K2 教室、K1 予備室
高2	宝探し	女子部体操館
高3	縁日	K3 教室、予備室
演劇部	発表	女子部講堂
ダンス部	発表	大芝生(雨:講堂)
コア・グループ	発表	女子部講堂
有志	十三浜若布販売	食堂